

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針 「上町・城西地区」

〔開催概要〕

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00

場所:城西公民館

※平成29年度 第4回目

平成29年11月
鹿児島市 市民協働課

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00
場所:城西公民館 3階大会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	草牟田地域 まちづくり協 議会 男性	① 県立聾学校が移転し、更地になって2年ほど経つ。県との交渉を進めていただいているのか。広場、避難場所、公園として活用するなどの考え方は。状況はどのような感じであるのか？	① 平成28年9月に、県から鹿児島市に対して跡地の買受要望の照会がありまして、本年2月に、私どもとしては、災害避難ができる広場を兼ねた公園整備や、市道草牟田15号線という市道拡幅のために、跡地の一部を譲渡、無償での貸付についてお願いしている。今後とも県としてどういう対応をするか、そこをしっかりと見極め、また推移に関心を持って取り組んでいければと思います。中心市街地にある貴重な土地であり、地域の皆様が、しっかりと活用できるような対策をとって頂きたいと思っておりますので、引き続き、このことについては県にしっかりと要望していきたいと思っております。 今のところまだ、県の方からは確定的なものは頂いておりません。今、県は財政的に厳しい状況にありますことから、売却の可能性もあると思います。財源を確保するために、その用地をその地域の皆様に様々な観点で提供するというのであれば良いですけれども、その他のものに転嫁する場合は、県民市民が要望するものに活用できるようにしてほしいと思っておりますので、そのことについては、私の方も県にしっかりと強く申し入れをしていきたいと思っております。	企画財政局 建設局 教育委員会 市民局	【企画財政局】【教育委員会】 市長回答のとおり 【建設局】 鹿児島聾学校跡地については、県に対し同跡地の一部について無償での貸付または譲与をお願いしていますが、これまで回答がないところです。 【市民局】 該当地域に、1,000㎡以上の広さなど一定要件を満たした公園が整備される場合は、地震時の退避場所としたいと考えております。なお、現在草牟田地域では、草牟田小学校と草牟田公園を地震時の退避場所として指定しております。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00
場所:城西公民館 3階大会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	大龍校区まちづくり協議会 男性	② 町内会加入率について、約50%になっている。市の補助金を頂いて、タオルやのぼり旗を作っているが、なかなか効果がない。地域における加入促進も限度がある。行政の方々にもお力添えを頂いて、加入率のアップを図りたい。公務員の方々にも加入して下さるようお願いしてほしい。	② 町内会というのは、住民の皆様方の核となる、地域の皆様方の住環境を支える地域コミュニティの組織であり、町内会の役割は大きなものがあると思いますが、町内会加入率は年々減っております。昨年は少し上がりましたけれども、なかなか右肩上がりではないのが現状でございます。課題として、なかなか若い方に入って頂けないということ、そしてもうひとつは、町内会の中でこれまで活動をしていただき、しっかりと支えていただいた方々が、高齢化によってなかなか活動に取り組んでいけないということ。そしてまた、町内会組織があるかないかわからない方もいるということもお聞きをしております。今、パンフレットを頂きましたけれども、こういうチラシをお配りするか、ポスターを掲出するか、戸別訪問とかのぼり旗など、加入促進を進めておりますが、なかなか効果が出てきていないのも現状でございます。特に昨今はマンションが多く建設され、集合住宅が多くなってきておりますので、マンション等が建築をする際に、建築確認をとる場合に手立てがないのかどうかや、所有者に対して是非入ってほしい。町内会活動についてこういうことをしていますよということを事細かにそれぞれの組織の皆様にご説明しなければならぬと思っております。町内会加入率は、激変してきていると言いますか、今55.8%ですけれども、約半分になってきております。他の都市に比べると低い加入率になっているのではないかと考えております。全国各地で災害や色々な事件等が起こっておりますので、やはり地域で地域の皆様方を支える共助が大変大切ではないかと考えております。地域に入っていく方々へも加入促進に向けてご協力いただき、また、行政としても取り組んでいきますけれども、また、皆様方にもご協力をしていただきたいと思っております。今後とも、地域の核となる町内会ですので、加入率の向上に向けてお互いに連携協力して進めていければと思いますので、よろしく願いいたします。	市民局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00
場所:城西公民館 3階大会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	原良校区地域コミュニティ協議会 男性	③ 原良校区は、区画整理をしていただき、非常に綺麗にして頂いているが、8・6水害の被害があまりなかった山手の区域は、なかなか区画整理ができていない状況である。計画があるのかどうかお聞きしたい。	③ 区画整理につきましては、現在、鹿児島市では6つの地域で行っております。これは、道路、公園、下水道などの都市基盤の整備をしっかりと進めながら宅地を再配置して新たな街並みを形成していくという取り組みでございますが、相当長期間、多くの予算を伴いますので、現状としては、今取り組んでいる区画整理を進めることがまず第一ではないかと思っております。これは財源的には国の予算を頂きながら進めていくもので、1つの区画整理に何百億というお金がかかる事業でございますので、一朝一夕に進めることのできない大きな事業であります。そのなかにおいて、国のほうも大変厳しい財政状況の中にあつて、私どもが思い描いている、計画期間や予算の中でなかなか実施できない、そういう悩みもありまして、今その地域の皆様方にも大変ご苦労をかけている状況でございますので、まず、現在進行している区画整理をしっかりと進めることを市としての基本的なスタンスにしているところでございます。	建設局	市長回答のとおり
		④ 日枝神社近辺の山が造成され、90世帯の分譲が始まる。造成中は、山が崩れるのではないかと心配していた。1つの大きなまちができると思うが、その区域は、原良に入るのか、明和に入るのか。	④ 日枝神社近辺の宅地造成、これは急傾斜地の中での事業ということで、大変皆様方にはご心配をおかけしていると考えておりますが、急傾斜地の区域の管理者は県でありますので、県が地域の防災対策について十分、地権者なり施工者と協議をして、県が許可をしたということであれば、その条件が整うこととなりますので、市としても許可を行っております。この日枝神社の急傾斜地の開発許可についても、この手続きが取られておりますので、市としても許可をし、今回造成を行って新たなまちができあがると考えております。 また、急傾斜地の対策には急傾斜地崩壊対策事業というものがあつたので、もしここが危険であるとか、ここの地域がそれに当たるのではないかということについては、是非私どもにお伝えいただければ、危険な箇所については整備をしていきたいと思つた。 また、その地域がどの区域に入るかどうかというのは、今後造成をされた時点で、原良地域に入るのかどうか協議が必要かと思つたが、今後担当課で区域について整理していく中で、関係地域の皆様方にもお知らせしていくことになると思つた。	建設局	急傾斜地崩壊対策事業は、がけ崩れが懸念される箇所について、地元からの工事要望を受け、一定の採択基準を満たした箇所のうち、地権者の同意が得られた箇所から順次整備を進めてまいります。 また、当該開発区域は、すべて原良五丁目に含まれているため、居住者の住所も原良五丁目になる予定です。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00
場所:城西公民館 3階大会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	西坂元町町内会 男性	⑤ 平成26年8月の市長とふれあいトークでも要望したが、西坂元町には公園が1つもない。狭い道路を通行止にして、夏祭りもやっている。管理地はあるが、トイレ、遊具もない。どうか、法面を埋め立てても良いので、公園を作ってほしい。公園緑化課と何度も話をしているが進まない。皆様方一人ひとりからの嘆願書も集めたので、是非お願いします。	⑤ 平成26年の市長とふれあいトークの後、現場を担当局に視察をさせ、どうにかならないかということで、色々検討させましたけれども、管理地、そしてまた窪地ということで、なかなか前に進まないというのが現状でございます。今回市議会の中でもその質問がありまして、私共としては、大変な状況だということも現実として受け止めております。道路を閉鎖して夏祭りを行うということは、大変な状況であるということも分かりますし、また道路が狭いためになかなか交通の利便性も図れないというのも理解しております。地域に借り上げの用地があれば良いのですが、それも無いということでございます。 1つには、近くに県立の学校に離島から生徒が通うための寮があり、そこが来年3月には廃止になるとお聞きしておりますので、もしそこが、廃止になるようであれば1,000㎡くらいあるとお聞きしており、皆様方の町内会から近いのではないかと思います。平地になれば、県から借りるなどして活用できればと思っております。今嘆願書も出まして、大変重い要望であると思えますけれども、なかなか現実的には進まない状況がございます。また、道路の拡張につきましても、マジオ自動車学校のところの道路は少し拡張しましたが、現地調査をして、隅切りなどそういうことができれば対応していきたいと思えます。今の段階では管理地をどうにかするとすると相当大規模な工事を強いられますので、県の用地を活用させてもらえないか、県にお願いして参りたいと考えております。 皆様方からも何回もご要望していただいており、相当大きな事案であると思えますし、町内会は地域の核となる組織でございますので、皆様方からの思いをしっかり受け止めて対応できるものについては対応したいと思います。また色々ご相談させていただきたいと思えます。	建設局	上之原管理地は砂防指定地内にあり急傾斜地崩壊危険区域にも近接しており、その埋め立てについては地形的にかなりの大規模な造成や調整池などの設置が必要と考えられるうえ、施工に際しても周辺沿道の騒音・振動などの生活環境対策が必要になることから、造成を伴う土地利用は困難であると考えています。 身近に公園のない地域への対応としては、まとまった用地の確保が難しいことから、民有地等の借上げや市有地の有効活用などにより、公園の設置に取り組んでいます。西坂元町内会の区域内にある県立大成寮は平成29年度末の廃止が決定していることから、公園用地として無償貸与できるよう県にお願いしてまいります。なお、県に伺ったところ、現時点において廃止後の土地利用方針等は未定とのこと。 また、ご要望の道路拡幅については、再度、現地を調査し、拡幅以外に対応できることがないか検討してまいります。あわせて、車両の多い時間帯の通行規制につきましても、公安委員会と協議してまいります。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00

場所:城西公民館 3階大会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	NPO法人あ んしん介護 男性	⑥ 町内会のあり方について、加入率の低下、ごみステーションのトラブル、高齢化により役員をされる方が少なくなっている。これから、超高齢社会に伴い、町内会のあり方が難しくなっている。抜本的な改革が必要ではないか。地域包括システムが構築されていく中で、自助、互助、公助などの考え方もあるが、何か良い案がないだろうか。	⑥ お話がありましたように、町内会に関しては、様々な課題があるというのは、私どもも受け止めております。役員の不足、ごみステーションの問題など、地域の色々な課題について、地域の皆様方が積極的にあまり関わりたくないということも一つありますし、今は個人それぞれの自分たちの考えで加入したくないという方もおられます。昔は地域の皆様方の努力で、地域でまちおこしをされるのが一般的でありましたが、今はその地域に住んでもそこに関わりたくないという方が多くなってきて、こういう状況になってきているのではないかと思います。しかし、これからの時代は、やはり少子高齢化が進んでいきますと、なおさら行政が行き届かないところがありますし、自分で自分を支えられないという時代が来ると思います。そうなりますと、やはり共助というのが大変大切な仕組みになると思っております。地域で地域の皆様方を支えていく、そういうことをしっかりと進めていかなければ、今後まちの崩壊に繋がると私は考えております。今地域包括ケアシステムのお話がありましたが、今後は国も重点的に進めていこうと思っております。鹿児島市にも地域包括ケアシステムのそれぞれの拠点を作っておりますけれども、新たに作るとなると多くの予算がかかりますので、そこは検討の余地がありますけれども、そういったものを1つのツールとしてしっかりとした取り組みを進めていかないといけないと思いません。	市民局 健康福祉局	【市民局】 市長回答のとおり 【健康福祉局】 地域包括ケアシステムを構築する上では、町内会等による互助活動も重要な要素であることから、本市では、地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、住民主体による高齢者支援活動の促進等に取り組んでおります。今後も、地域包括ケアの中核機関として、地域包括支援センターの機能強化を図る中で、これらの取組を進めていきたいと考えており、そのことが地域における互助活動の活性化にもつながるものと考えております。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00
場所:城西公民館 3階大会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	西坂元町町内会 男性	⑦ 市の土地の草刈りをして頂いているが、少ししか切ってくれない。何故かと聞くと、予算がないからと言うが、そんなに予算がないのか。まちを綺麗にしましょうと言いながら矛盾ではないのか。	⑦ 市の管理地については、当然市が管理すべきですので、それについては、大変厳しい予算の状況の中ではありますけれども、現地を調査し、しっかりとした対応をしていきたいと思えます。まちを美しくする条例もありますので、そういう意味では少し私どもの対応が悪くなかったのかなと思えますが、その辺は現地を調査してやっていきたいと思えます。これだけの相当大きな地域ですので、一斉にということはなかなか難しいと思えますので、地域の方々の協力も得ながらしっかりとやっていきたいと思えますので、よろしく願いいたします。	建設局 環境局	【建設局】 市道の草刈り作業については、道路路面等の定期的実施している箇所と巡視等により道路の通行に支障がある又は、支障となる恐れがあると判断された箇所において適宜実施しております。当該地につきましても、引き続き巡視等により道路交通の安全確保に努め、草刈りにあたっては関係課で連携しながら実施したいと考えておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。 【環境局】 本市では「みんなでまちを美しくする条例」に基づき、市民総参加による美しいまちづくりを推進しています。まち美化地域指導員の方をはじめ、地域の皆様には今後ともご理解ご協力をお願いいたします。
7	大龍校区まちづくり協議会 男性	⑧ 南さつま市や鹿屋市は、地域ごとに担当職員を配置する取り組みを行っている。鹿児島市でも、できれば校区ごとに担当職員を置いて、市と住民とのパイプ役としてやってほしい。	⑧ 市とそれぞれの町内会の方々とのパイプ役としては、一応私どもの組織としては、一つの課が担当しておりますが、それぞれの支所なり、またそれぞれの地域に職員がおりますので、活用していただければと思えますし、私としては、町内会の関係については、一つの所管課が持っておりますので、そこに色々なことをおっしゃって頂ければ、そこからそれぞれの課題について担当局部に話を通していきます。1つ1つの学校区ごとというのはなかなか難しいかと思えますので、所管課にご連絡いただければ、スムーズな課題解決に結びつくと思えますので、よろしく願いいたします。	市民局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00
場所:城西公民館 3階大会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	大龍校区まちづくり協議会 女性	⑨ 「かんまちあ」が昨年オープンして、少しずつまちの賑わいも戻ってきている。JRの線路等があるが、かんまちあから、直接ウォーターフロント、石橋記念公園の方へ歩いていけるようできないか。JRの線路などがあり分断されているので、歩道橋の整備などできると、観光客などにとっても良いスポットになる。	⑨ 鹿児島駅周辺は、鹿児島市も今事業を進めておりますが、今後、JR九州も地域にJR九州の主導で何か施設を作ると聞いておりますので、その辺の推移を見ながら、市としても回遊性にしっかりと取り組めるような対応をしていければと思います。もう一つはドルフィンポート地域、ここは県の所有でございますが、県知事におかれましては、大きなまちづくりの私案もあるようです。まだ表には出ておりませんが、そういう計画とも総合的に勘案しながら、今おっしゃったような利便性が確保できるような取り組みができるかについては、まちづくりの一つの方策としてどうできるのか大きな検討課題として受け止めさせていただきたいと思います。	建設局	鹿児島駅周辺整備については、市長回答のとおりです。鹿児島港本港区エリアについては、県においては、今年度から、ドルフィンポート敷地や北ふ頭を含む鹿児島港本港区エリアについて、「来て見て感動するまちづくり」の観光の目玉スポットとして、国内外から観光客を呼び込むための拠点となるよう総合的に検討することとしています。知事は、「本港区エリアについては、今年度、ゼロからランドデザインを描くための調査・検討を行い、最終的なランドデザインについては、30年度に様々な方々から、幅広くご意見を伺ったうえで策定したい」との考えを示されており、今後、本市としても、県が検討しているランドデザインが示された後、積極的に意見を伝えていきたいと考えています。
9	西坂元町町内会 男性	⑩ 西坂元町内会では、みつばちプロジェクトを進めている。上之原管理地を含め、市有の遊休地を活用して、草花を育てる目的で活用したいので、解放していただけないか。	⑩ 市が持っている活用していない空地につきましては、皆様方が活用して、それが環境など色々な面で大きな効果をあげられるのであれば、私もは何も活用しておりませんし、急傾斜地などは売っても活用策がないと思いますので、是非ご相談いただければと思います。担当部局には、私の方からも、お伝えしておきますので、どういった所かなど、また教えていただければと思います。 また、管理の面の問題も出てくると思いますので、管理をしっかりとして頂ければ、また相談に乗れると思います。	建設局	管理上の問題もございますが、具体的な計画がございましたら、ご相談いただければ協議に応じさせていただきます。
10	NPO法人あんしん介護 男性	⑪ 地域に空家があるが、内側の木が伸びてきて、外壁が今にも倒れそうになっている。市にもお願いしたが、倒れないと対応が難しいとのことであった。倒れる先の道が通学路になっている。町内会としても勝手にできないので、行政の力もお借りしたい。	⑪ 空家とはいえ、民有地の木を勝手に切ることはできませんので、庭木の伐採は基本的に所有者がすべきものであります。地域の中で所有者が不明の場合、行政の方で所有者を調査し、所有者に対して指導等を行うこともあります。また、通学路等で大変危険な状況などがあれば、何らかの安全対策も必要だと思いますので、その場所を教えていただければと思います。	環境局 建設局	【環境局】【建設局】 空家や庭木などは、所有者等が適切に管理することが原則であることから、管理不全な状態となっている場所が特定できた場合は、現場調査及び所有者調査を行い、所有者に対して適正管理に関する助言・指導を行います。なお、通学路等で緊急を要する場合は、現場の状況に応じて交通規制等の安全対策を行います。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00
場所:城西公民館 3階大会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
11	大龍校区まちづくり協議会 男性	⑫ 来年、明治維新150周年を迎えるが、観光、経済だけが先走っているように思われる。郷中教育や西郷さんなどの諸々の偉人の教育など、もう少し青少年健全育成の観点から教育面に力を入れてほしい。「西郷どん」の放映前に、一斉に啓発活動ができないか。いじめ問題などにも大きな効果があると思う。	⑫ 今お話がありましたことについては、各学校で取り組みを進めているところであります。西郷さんだけではなく、大久保さんなり、色々な偉人、英傑の方々がたくさんおられますので、そのような方々については、しっかりと学習の時間を設けて、青少年の健全育成に力を入れているところです。このような意見をいただいたことにつきましては、教育委員会へもお伝えし、今後さらに充実させていきたいと思っております。	教育委員会	教育委員会では、平田鞠負をはじめとする薩摩義士の功績を描いた「薩摩義士伝」や、西郷隆盛と菅臥牛翁との魂の触れ合いを描いた「徳の交わり」などのマンガ教材を作成し、小学校の5年生全員に配布しています。このマンガ教材は各学校の教育課程に位置付けられており、道徳の時間において、「思いやり」や「寛容」等の道徳的価値を学ぶ資料としたり、朝読書や家庭での親子読書の読み物として活用したりしています。 小中学校の社会科では、明治維新によって近代国家の基礎が整えられ人々の生活が大きく変化した様子を、西郷隆盛、大久保利通らのエピソードや、本市の歴史や産業、偉人の業績等を掲載した「のびゆく鹿児島」などの資料をもとに学び、総合的な学習の時間等では、図書室で調べ学習を行ったり、維新ふるさと館を訪問したりして、郷土の歴史や偉人などについて学習しています。 また、西郷南洲顕彰館において、小中学生の来館学習や、夏休み親子歴史教室を実施しています。 平成30年は、明治維新150年という大きな節目にあたり、これらの取組についてさらに充実させていきたいと考えています。
12	NPO法人あんしん介護 女性	⑬ 市営バスを利用しているが、玉里団地北のバス停留所に屋根がない。雨が降ると高齢者は非常に困り、周りにも雨がしのげる場所もないので、是非屋根を付けていただけないか。	⑬ ご案内のとおり、交通局、市営バスは大変な赤字を抱えております。先ほど財源、お金のことをお話ししましたが、市民の方々の利便性をしっかりと確保するのも行政の努めであり、交通局では一定の考えのもと、計画的に整備をしていると思っておりますが、それぞれバス停の状況がありますので、ご要望については、交通局にお伝えしたいと思います。	交通局	バス停留所上屋の設置につきましては、市街地中心方向に向かう側のバス停留所で、通勤通学などでの利用者が多いなどの状況にある場合に順次行ってきており、北営業所方向の玉里団地北バス停につきましては、終点が近く、バスを待つお客様が少ないため、他の団地と同様に設置していないところでございます。
13	草牟田地域まちづくり協議会 男性	⑭ 長島美術館の横の公園の計画について、可能な範囲で状況を教えていただきたい。例えば、函館や北九州などは、高台の公園にケーブルカー、ロープウェイなど設けている。	⑭ 今、武岡公園というものを美術館の横に整備をすることといたしております。都市計画決定はなされておりますので、そこをどういった形で整備をするかどうかというのは、今後、我々の方で基本計画、実施計画、そういう経過を経て整備をしていきたいと思っております。整備をするということは、都市計画決定をし、方針としては決定しておりますが、ケーブルカー等ができるかについては、今のところは分かりません。	建設局	武岡公園は平成28年9月に都市計画の変更を行い、29年度は事業認可の手続きなどを進めています。事業認可の取得後には、実施設計や用地取得等を行い、整備工事に着手する予定です。なお、ケーブルカー等は、地形上の制約などから設置が難しいところでございます。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年10月4日(水)18:00~19:00
場所:城西公民館 3階大会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
14	原良校区地域コミュニティ協議会 男性	<p>⑮ 校区内に甲突川があり、県の管理であるが、自分たちで何十年も刈っている。私たちは、地域の方々から様々な要望を聞き、できることは各町内会の役員など、自分達でやっている。また、ごみステーションに、12月31日にごみを捨てる人がいるが、町内会の役員で、ごみを自分たちの車に積んで清掃工場へ持っていったりしている。</p> <p>できることは自分たちでやり、どうしてもできないことは、町内会役員として行政とのパイプ役に徹していけばスムーズな運営ができると考えている。</p>	⑮ いつもありがとうございます。今後もよろしくお願いします。	市民局	市長回答のとおり